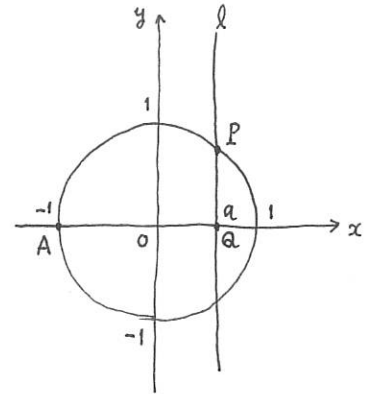


2012年理(数理科学)・医第1問

1 xy 平面上に点 $A(-1, 0)$ と、原点を中心とする半径 1 の円 C を考える。 C 上の点 P を通り x 軸に垂直な直線を l とし、 l と x 軸の交点を Q とする。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) P の x 座標を a とするとき、 $f(a) = AQ + PQ$ を a を用いて表しなさい。
 (2) (1) で求めた関数 $f(a)$ の $-1 \leq a \leq 1$ における最大値を求めなさい。



$$\begin{aligned} (1) f(a) &= \{a - (-1)\} + \sqrt{1 - a^2} \\ &= \underline{a + 1 + \sqrt{1 - a^2}} \quad (-1 \leq a \leq 1) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) f'(a) &= 1 + \frac{-2a}{2\sqrt{1 - a^2}} \quad (-1 < a < 1) \\ &= \frac{\sqrt{1 - a^2} - a}{\sqrt{1 - a^2}} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \therefore f'(a) = 0 \text{ とするとは、} \sqrt{1 - a^2} &= a \\ \therefore 1 - a^2 &= a^2 \text{ かつ } a > 0 \\ \therefore a &= \frac{1}{\sqrt{2}} \end{aligned}$$

\therefore 右の増減表より。

最大値は $\underline{\sqrt{2} + 1}$ ($a = \frac{1}{\sqrt{2}}$ のとき)

a	-1	...	$\frac{1}{\sqrt{2}}$...	1
$f'(a)$	/	+	0	-	/
$f(a)$		\nearrow	$\sqrt{2} + 1$	\searrow	